

平成26年12月5日

薬事・食品衛生審議会

食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会報告について

平成26年11月19日付け厚生労働省発食安1119第1号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づくフルアジナムに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

フルアジナム

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼及び関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値(いわゆる暫定基準)の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：フルアジナム[Fluazinam (ISO)]

(2) 用 途：殺菌剤

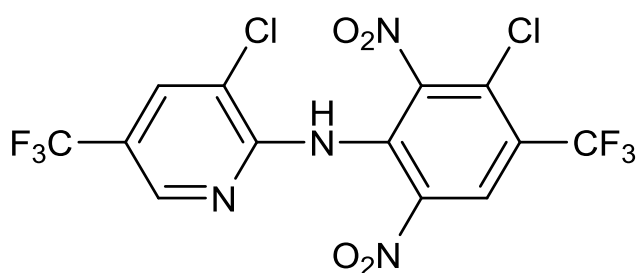
ピリジナミン系殺菌剤である。植物病原菌の呼吸系における酸化的リン酸化の脱共役作用により、殺菌効果を発揮すると考えられている。

(3) 化学名：

3-chloro-*N*-(3-chloro-5-trifluoromethyl-2-pyridyl)- α, α, α -trifluoro-2,6-dinitro-*p*-toluidine (IUPAC)

3-chloro-*N*-[3-chloro-2,6-dinitro-4-(trifluoromethyl)phenyl]-5-(trifluoromethyl)-2-pyridinamine (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	C ₁₃ H ₄ Cl ₂ F ₆ N ₄ O ₄
分子量	465.09
水溶解度	0.131 mg/L (pH 5、25℃) 0.157 mg/L (pH 7、25℃) 3.384 mg/L (pH 9、25℃)
分配係数	log ₁₀ Pow = 4.03 (25℃)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法是以下のとおり。

【作物名】、【適用病害虫名】、【希釈倍数】、【使用時期】、【使用回数】、【使用方法】、【総使用回数】となっているものについては、今回農薬取締法(昭和23年法律第82号)に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

また、とうがらしに係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

(1) 国内での使用方法

①50%フルアジナム水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数
かんきつ	そうか病 灰色かび病 カンザシダニ	1000～2000 倍	200～700 L/10a	収穫 30 日前まで	1 回	散布	1 回
	苗疫病、黒点病 カンザシダニ	1000 倍					
りんご	斑点落葉病 黒星病、輪紋病	1000～2000 倍		収穫 45 日前まで			2 回以内 (散布は 1 回以内、土壌灌注は 1 回以内)
	すす点病 すす斑病 褐斑病	2000 倍					
もも	灰星病 黒星病 ホトブシ腐敗病	2000 倍		収穫 7 日前まで			
なし	黒斑病、黒星病 輪紋病	1000～2000 倍		収穫 30 日前まで			
ぶどう	晩腐病、べと病 枝膨病 灰色かび病 黒とう病	2000 倍		開花直前～落弁期 ただし、収穫 60 日前まで			
	黒とう病	250 倍		休眠期			
うめ	黒星病	2000 倍		発芽期まで ただし、収穫 60 日前まで			
キウイフルーツ	灰色かび病 果実軟腐病	1000～2000 倍		収穫 30 日前まで			
パイナップル	心腐病	1000 倍	—	植付前		20 分間 苗浸漬	1 回
小麦	紅色雪腐病 雪腐小粒菌核病 雪腐大粒菌核病	1000 倍	60～150 L/10a	根雪前	2 回以内	散布	3 回以内 (は種前は 1 回以内、は種後は 2 回以内)
	雪腐小粒菌核病	250 倍	25 L/10a				

①50%フルアジナム水和剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	疫病 菌核病	1000～2000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	4 回以内	散布	6 回以内 (種いも浸漬は 1 回以内、 散布は 4 回以内)	
	疫病	500 倍	25 L/10a					
		800 倍	40 L/10a					
	夏疫病	2000 倍	100～300 L/10a					
	そうか病	100 倍	—	植付前	1 回	種いも瞬間浸漬		
やまのいも	葉渋病	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 7 日前まで	4 回以内	散布	4 回以内	
あずき	炭疽病 灰色かび病	1000～2000 倍		収穫 21 日前まで	3 回以内			3 回以内
	菌核病 輪紋病	1000 倍						
いんげんまめ	炭疽病 灰色かび病	1000～2000 倍		収穫 14 日前まで				
	菌核病							
ごぼう	黒条病	1000 倍		収穫 21 日前まで				
たまねぎ	灰色腐敗病 べと病 灰色かび病	1000～2000 倍		収穫 7 日前まで	5 回以内		5 分間 苗根部浸漬	6 回以内 (苗根部浸漬は 1 回以内、散布は 5 回以内)
	灰色かび病	500 倍	25 L/10a					
	白色疫病	1000 倍	100～300 L/10a					
	乾腐病	50 倍	—	定植直前	1 回			
らっきょう	灰色かび病	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	5 回以内	散布	5 回以内	
	白色疫病	1000 倍						
アスパラガス (露地栽培)	茎枯病 斑点病	1000～2000 倍		収穫終了後 ただし、秋期まで				
てんさい	根腐病			1000 倍	収穫 30 日前まで	4 回以内	株元散布	5 回以内 (は種前の土壌混和及び苗床灌注は合計
	黒根病						1 回以内、 株元散布は 4 回以内)	
			100 倍	3 L/㎡	移植前	1 回	苗床土壌灌注	
べにばないんげん	灰色かび病	1000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内	

①50%フルアジナム水和剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数
茶	炭疽病 輪斑病 網もち病 新梢枯死症 (輪斑病菌による) 灰色かび病	2000 倍	200～400 L/10a	摘採 14 日前 まで	1 回	散布	1 回
食用ゆり	葉枯病	1000～ 2000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前 まで	6 回以内		7 回以内 (球根瞬間 浸漬は 1 回以内)
	鱗茎さび症	50～200 倍	—	植付前	1 回	球根 瞬間 浸漬	
むかご	葉渋病	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 7 日前 まで	4 回以内	散布	4 回以内
にんじん	黒葉枯病	1000 倍		収穫 14 日前 まで	3 回以内		4 回以内

作物名	適用病害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
ばれいしょ	粉状そうか病 塊茎褐色輪紋病	600 g/10a	100 L/10a	植付前	1 回	全面散布 土壌混和	6 回以内 (種いも浸漬は 1 回以内、植付 前の土壌混和は 1 回 以内、散布は 4 回以内)
小麦	縞萎縮病			は種前			3 回以内 (は種前は 1 回 以内、は種後 は 2 回以内)

②0.5%フルアジナム粉剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フルアジナムを 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	そうか病 粉状そうか病	30～40 kg/10a	植付前	1 回	全面 土壌混和	6 回以内 (種いも浸漬は 1 回以内、植付前の 土壌混和は 1 回以 内、散布は 4 回以 内)
キャベツ	根こぶ病	15～20 kg/10a		2 回以内 (苗床では 1 回 以内、本圃では 1 回以内)	作条 土壌混和	2 回以内 (苗床では 1 回 以内、本圃では 1 回以内)
		30～40 kg/10a			全面 土壌混和	
	苗立枯病 (リゾクトニア菌) 菌核病	40 kg/10a				
カリフラワー ブロッコリー なばな	根こぶ病	15～20 kg/10a	は種又は 定植前	1 回	作条 土壌混和	1 回
なばな類 (なばな、みずかけな を除く) メキャベツ かぶ		30～40 kg/10a				
こまつな みずな みぶな		30 kg/10a	は種前		全面 土壌混和	
非結球あぶらな科 葉菜類 (ただし、ケール、 こまつな、みずな、 みぶな、のざわな を除く)		30～40 kg/10a	は種又は 定植前			

②0.5%フルアジナム粉剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数
のぎわな	根こぶ病	30～40 kg/10a	は種又は定植前	1 回	全面土壌混和	1 回
		20 kg/10a				
はくさい		15～20 kg/10a				
	根こぶ病 黄化病	30～40 kg/10a			全面土壌混和	
レタス 非結球レタス	すそ枯病 ビクバイン病	30 kg/10a				
みずかけな	根こぶ病	40 kg/10a				
ねぎ	白絹病 小菌核腐敗病	15 kg/10a	土寄せ時 ただし、 収穫 21 日 前まで	2 回以内	株元散布	2 回以内
にら	白絹病	20 kg/10a	収穫 30 日 前まで	1 回		
てんさい	叢根病	育苗培土 1 kg 当たり 5～10 g	は種前		土壌混和	5 回以内 (は種前の土壌混和及び苗床灌注は 合計 1 回以内、 株元散布は 4 回以内)
らっかせい	白絹病	20 kg/10a	収穫 45 日 前まで		株元散布	1 回
だいこん	亀裂褐変症 (リゾクトニア菌による)	30～40 kg/10a	は種前		全面土壌混和	

③39. 5%フルアジナムフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フルアジナムを 含む農薬の 総使用回数		
かんきつ	そうか病 灰色かび病	2000～ 2500倍	200～700 L/10a	収穫30日 前まで	1回	散布	1回		
	黒点病 ミカンハダニ ミカンヒダニ チャノホリダニ	2000倍		収穫45日 前まで					
りんご	斑点落葉病 黒星病 すす点病 すす斑病 褐斑病	2000～ 2500倍						50～100 L/樹 100～200 L/樹	2回以内 (散布は1回 以内、土壌灌 注は1回以内)
	輪紋病 モニア病	2000倍							
	白紋羽病 紫紋羽病	500倍							
		1000倍							
	なし	黒斑病 黒星病	2000～ 2500倍	200～700 L/10a		収穫30日 前まで	散布		
輪紋病		2000倍							
白紋羽病		500倍	50～100 L/樹 100～200 L/樹						
		1000倍							
ネクタリン	白紋羽病	500倍	50～100 L/樹 100～200 L/樹	1000倍	土壌灌注	1回			
		1000倍							
もも	灰星病 ホトブシ腐敗病	2000倍	200～700 L/10a	収穫7日 前まで	1回	散布	2回以内 (散布は1回 以内、土壌灌 注は1回以内)		
	白紋羽病	500倍	50～100 L/樹	収穫30日 前まで		土壌灌注			
		1000倍	100～200 L/樹						

③39. 5%フルアジナムフロアブル (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	フルアジナムを 含む農薬の 総使用回数
うめ	黒星病 灰色かび病	2000倍	200～700 L/10a	発芽期まで ただし、収穫 60日前まで	1回	散布	2回以内 (散布は1回以内、 土壌灌注は1回以 内)
	白紋羽病	500倍	50～100 L/樹	収穫後から開 花前まで ただし、収穫 60日前まで		土壌灌注	
小粒核果類 (うめを除く)							
ぶどう	晩腐病 黒とう病 べと病 灰色かび病 枝膨病	2000倍	200～700 L/10a	開花直前～落 弁期 ただし、収穫 60日前まで		散布	2回以内 (散布は1回以内、 土壌灌注は1回以 内)
	白紋羽病	500倍	50～100 L/樹	収穫21日前ま で		土壌灌注	
		1000倍	100～200 L/樹				
びわ	灰斑病	2000倍	200～700 L/10a	収穫7日前 まで		散布	
	白紋羽病	500倍	50～100 L/樹	収穫後から開 花前まで		土壌灌注	
		1000倍	100～200 L/樹				
キウフルーツ	灰色かび病 果実軟腐病	500倍	100L/樹	収穫7日前ま で		散布	
		かき	落葉病、炭疽病 灰色かび病	2000倍			200～700 L/10a
おうとう いちじく	白紋羽病			500倍		50～100 L/樹	収穫30日前ま で
ブルーベリー		収穫21日前ま で					
ばれいしょ	疫病	500倍	25 L/10a	収穫7日前ま で	4回以内	散布	6回以内 (種いも浸漬は 1回以内、 植付前の土壌混和 は1回以内、 散布は4回以内)
		1000～ 2000倍	100～300 L/10a				
	夏疫病	2000倍					
		そうか病	100倍	—	植付前	1回	
たまねぎ	灰色腐敗病 べと病 灰色かび病	1000～ 2000倍	100～300 L/10a	収穫3日前ま で	5回以内	散布	6回以内 (苗根部浸漬は 1回以内、 散布は5回以内)
	灰色かび病	500倍	25 L/10a				
やまのいも	葉渋病	2000倍	100～300 L/10a	収穫7日前ま で	4回以内		4回以内

③39. 5%フルアジナムフロアブル (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フルアジナムを 含む農薬の 総使用回数
てんさい	根腐病	1000～ 2000倍	100～300 L/10a	収穫30日 前まで	4回以内	株元散布	5回以内 (は種前の土壌 混和及び苗床 灌注は合計 1回以内、 株元散布は 4回以内)
	黒根病	1000倍					
			100倍	3 L/㎡	移植前	1回	
いちご	炭疽病	1000倍	50 mL/株	育苗期	2回以内	灌注	1回
小麦	紅色雪腐病 雪腐大粒菌核病		1000～ 2000倍	60～150 L/10a		根雪前	散布
	雪腐小粒菌核病	250倍		25 L/10a			
	茶	炭疽病、輪斑病 新梢枯死症 (輪斑病菌による) もち病、網もち病 灰色かび病 褐色円星病 チャノコリダニ	2000倍	200～400 L/10a	摘採14日 前まで	1回	
あずき	炭疽病	1000～ 2000倍	100～300 L/10a	収穫21日 前まで	3回以内	3回以内	
	菌核病	1000倍					
	灰色かび病	1000～ 2000倍		収穫7日 前 まで			
いんげんまめ	炭疽病 灰色かび病	1000～ 2000倍					
	菌核病	1000倍		収穫 終了後 ただし 秋期まで			
アスパラガス (露地栽培)	茎枯病 斑点病	2000倍					

③39. 5%フルアジナムフロアブル（つづき）

作物名	適用病害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルジナムを含む農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
はくさい	尻腐病	500 mL/10a	100～200 L/10a	定植前 (畝立後)	1回	全面土壌 表面散布	2回以内 (全面土壌 表面散布は 1回以内、 全面散布 土壌混和は 1回以内)
	定植前						
キャベツ	根こぶ病			は種又は 定植前	2回以内 (苗床では 1回以内、 本圃では 1回以内)	全面散布 土壌混和	2回以内 (苗床では 1回以内、 本圃では 1回以内)
かぶ				播種前	1回		1回
ブロッコリー				定植前			
カリフラワー							
レタス 非結球レタス	ビッグベイン病 すそ枯病						
ばれいしょ	粉状そうか病	600 mL/10a		植付前	1回		6回以内 (種いも浸漬 は1回以内、植 付前の 土壌混和は 1回以内、 散布は 4回以内)

(2) 海外での使用方法

①50%フルアジナムフロアブル（韓国）

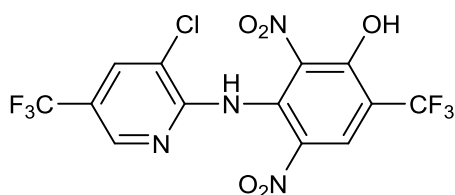
作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
唐辛子 (パプリカ)	疫病	2000 倍	収穫 5 日前まで	4 回以内	散布
	炭疽病		収穫 5 日前まで		
	灰色かび病		収穫 5 日前まで		

3. 作物残留試験

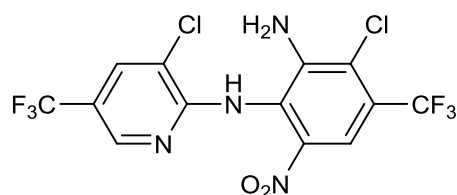
(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

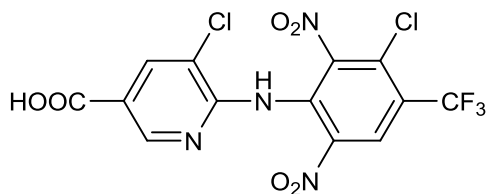
- ・フルアジナム
- ・5-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α, α, α -トリフルオロ-4,6-ジニトロ-*o*-クレゾール(以下、代謝物Bという)
- ・2-クロロ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α, α, α -トリフルオロ-5-ニトロ-*m*-トルイジン(以下、代謝物Cという)
- ・5-クロロ-6-(3-クロロ- α, α, α -トリフルオロ-2,6-ジニトロ-*p*-トルイジノ)-ニコチン酸(以下、代謝物Fという)



代謝物 B



代謝物 C



代謝物 F

② 分析法の概要

フルアジナム、代謝物B、代謝物C及び代謝物F

フルアジナム及び代謝物Cは、試料からメタノール・酢酸（50：1）混液で抽出し、0.2 mol/L塩酸を加え、*n*-ヘキサンに転溶する。フルアジナムを0.2 mol/L水酸化ナトリウム溶液で抽出し、塩酸を加えpH1以下として*n*-ヘキサンに転溶する。代謝物Cは、ヘキサン層を0.2 mol/L水酸化ナトリウム溶液、0.2 mol/L塩酸及び水で洗浄する。それぞれフロリジルカラムで精製し、ガスクロマトグラフ (ECD) で定量する。

代謝物B及び代謝物Fは、試料からメタノール・酢酸（50：1）混液で抽出し、0.2 mol/L塩酸を加え、クロロホルムに転溶する。2%水酸化ナトリウム溶液で抽出した後、塩酸を加えpH1以下としてクロロホルムに転溶し、ジアゾメタンでメチル化する。メチル化物を*n*-ヘキサンに転溶し、代謝物Fはアセトニトリル／ヘキサン分配した後、ガスクロマトグラフ (ECD) で定量する。

フルアジナム

試料からアセトンで抽出し、*n*-ヘキサンに転溶する。フロリジルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ（ECD）で定量する。

フルアジナム、代謝物B及び代謝物C

試料からリン酸酸性下メタノールで抽出し、*n*-ヘキサンに転溶する。シリカゲルカラムでフルアジナムと代謝物B及び代謝物Cに分画、精製した後、フルアジナムはガスクロマトグラフ（ECD）、代謝物B及び代謝物Cは液体クロマトグラフ・質量分析計（LC-MS）で、又はフロリジルカラムでフルアジナム及び代謝物Cと代謝物Bの画分に分け、さらに、フルアジナム及び代謝物Cはシリカゲルカラムで分画、精製した後ガスクロマトグラフ（ECD）で、代謝物BはNH₂カラムで精製した後LC-MSで、定量する。

定量限界	フルアジナム	: 0.002～0.03 ppm
	代謝物B	: 0.005～0.05 ppm
	代謝物C	: 0.01～0.05 ppm
	代謝物F	: 0.01～0.02 ppm

（２）作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2を参照。

4. ADIの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号及び第2項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたフルアジナムに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：1mg/kg 体重/day

（動物種）	イヌ
（投与方法）	カプセル経口
（試験の種類）	慢性毒性試験
（期間）	1年間

安全係数：100

ADI：0.01 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、ラットで甲状腺腫瘍、マウスで肝細胞腫瘍の増加が認められた。発生機序として、ラットの甲状腺腫瘍については、本剤が肝臓のミクロソームUDPGT活性を上昇させ、結果としてT₄レベルが低くなってTSHレベルが上昇し、甲状腺の細胞増殖促進及びろ胞上皮細胞肥大を引き起こした結果と考えられた。マウスの肝細胞腫瘍については、本剤の肝薬物代謝酵素誘導作用と細胞増殖促進作用に関連して増加したものと考えられた。これらの発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、本剤の評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

5. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、欧州連合(EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてばれいしょ、りんご等に、カナダにおいてばれいしょ、にんじん等に、EUにおいてぶどう、りんご等に、オーストラリアにおいてばれいしょ、ぶどう等に、ニュージーランドにおいてぶどう、りんご等に基準値が設定されている。

6. 基準値案

(1) 残留の規制対象

フルアジナムとする。

一部の作物残留試験においてフルアジナム及び代謝物B、代謝物C、代謝物Fの分析が行われているが、代謝物B、代謝物C、代謝物Fはフルアジナムと比較して十分に低い残留量であることから、規制対象として代謝物B、代謝物C、代謝物Fを含めないこととした。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質としてフルアジナム(親化合物のみ)を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

作物残留試験成績等がある食品については推定される平均的な量まで、それ以外の食品については基準値案の上限の量までフルアジナムが残留していると仮定し、食品摂取頻度・摂取量調査結果^{注1)}における各食品の平均摂取量に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	EDI/ADI (%) ^{注2)}
国民平均	20.6
幼小児(1～6歳)	51.6
妊婦	20.8
高齢者(65歳以上)	23.6

注1) 平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特集計業務報告書より

注2) 作物残留成績等がある食品についてはEDI試算、それ以外の食品についてはTMDI試算を行った。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

- (4) 本剤については、平成17 年11 月29 日付け厚生労働省告示第499 号により、食品一般の成分規格7 に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

フルアジナム作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】
小麦 (種子)	2	50%水和剤	1000倍 散布 100L/10a	2	58日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					64日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
小麦 (玄麦)	2	50%SC剤	167倍 は種前土壌混和 +250倍 散布 25L/10a	1+2	251, 258, 265日	圃場A : <0.01/<0.02/-/- (3回, 251日) (#)
					208, 215, 222日	圃場B : <0.01/<0.02/-/- (3回, 208日) (#)
いんげんまめ (乾燥子実)	2	50%水和剤	1000倍 散布 100L/10a	3	14, 21日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01
いんげんまめ (乾燥子実)	2	50%SC剤	1000倍 散布 200, 180L/樹	3	7, 14, 21日	圃場A : <0.01/-/-/- 圃場B : 0.01/-/-/-
さやいんげん (さや)	2	50%水和剤	1000倍 散布 100L/10a	3	14, 21日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01
らっかせい (乾燥子実)	1	0.5%粉剤	株元散布 20kg/10a	1	41, 63, 75日	圃場A : <0.01/-/-/-
					45, 61, 75日	圃場B : <0.01/-/-/-
あずき (乾燥子実)	2	50%水和剤	1000倍 散布 100L/10a	3	14, 21日	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B : 0.02/<0.01/<0.01/-
あずき (乾燥子実)	2	50%SC剤	1000倍 散布 200, 198L/10a	3	14, 21, 28日	圃場A : 0.02/<0.02/-/- (3回, 28日)
					14, 21, 27日	圃場B : <0.01/<0.02/-/- (3回, 21日)
ばれいしょ (塊茎)	2	50%水和剤	1000倍 散布 300L/10a	4	14, 21日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
ばれいしょ (塊茎)	2	50%水和剤	50倍 種芋吹付け	1	84日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- (#)
					92日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/- (#)
			50倍 種芋瞬間浸漬		84日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- (#)
					92日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/- (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	50%水和剤	333倍 全面土壌混和 200L/10a	1	86日	圃場A : <0.01/-/-/-
					126日	圃場B : <0.01/-/-/-
ばれいしょ (塊茎)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	78, 97日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
			0.5%種芋湿粉衣		78, 97日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/- (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	50%水和剤	100倍種芋浸漬 +植付前全面散布後土壌混和 +250倍 散布	1+1+4	14, 21, 28日	圃場A : <0.01/<0.02/<0.02/- 圃場B : <0.01/<0.02/<0.02/-
ばれいしょ (塊茎)	2	50%SC剤	100倍種芋浸漬 +167倍 土壌混和 +250倍 散布	1+1+4	7, 14, 21日	圃場A : <0.01/<0.02/-/- (6回, 7日) (#) 圃場B : <0.01/<0.02/-/- (6回, 7日) (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	50%SC剤	100倍種芋浸漬 +166.7倍 土壌混和 +1000倍 散布	1+1+4	7, 14, 21日	圃場A : 0.02 (6回, 21日) /<0.02/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/- (6回, 7日)
やまのいも (塊根)	1	50%水和剤	2000倍 散布 300L/10a	4	14日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
やまのいも (塊茎)	2	50%SC剤	2000倍 散布 200L/10a	4	7, 14, 21日	圃場A : <0.01/<0.02/-/- (4回, 7日) 圃場B : <0.01/<0.02/-/- (4回, 7日)
てんさい (根部)	2	0.5%粉剤	育苗床土壌混和 10g/床上1kg	1	185日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					192日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
てんさい (葉部)	2	0.5%粉剤	育苗床土壌混和 10g/床上1kg	1	185日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					192日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
てんさい (根部)	2	0.5%粉剤 +50%水和剤	育苗床土壌混和(粉剤) +1000倍 株元散布(水和剤)	1+4	30日	圃場A : 0.05/-/-/- 圃場B : 0.12/-/-/-
てんさい (根部)	2	50%水和剤	1000倍 株元散布 200L/10a	4	7, 14, 28, 42日	圃場A : 0.15 (4回, 28日) /-/-/- 圃場B : 0.14 (4回, 28日) /-/-/-
てんさい (根部)	2	50%水和剤	100倍 苗床灌注 +1000倍 株元散布	1+4	21, 30, 45日	圃場A : 0.06/<0.01/<0.01/- 圃場B : 0.10/<0.01/<0.01/-
てんさい (根部)	2	50%SC剤	100倍 苗床灌注 +1000倍 株元散布	1+4	21, 28, 35日	圃場A : 0.12/<0.02/-/- (5回, 28日)
					21, 28, 35日	圃場B : 0.09 (5回, 28日) /<0.02/-/-
だいこん (根部)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	53, 60, 67日	圃場A : <0.01/<0.02/-/- (1回, 53日)
					54, 61, 68日	圃場B : <0.01/<0.02/-/- (1回, 54日)
だいこん (葉部)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	53, 60, 67日	圃場A : <0.01/<0.02/-/- (1回, 53日)
					54, 61, 68日	圃場B : <0.01/<0.02/-/- (1回, 54日)
だいこん (つまみ菜)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	7日	圃場A : <0.01/<0.02/-/-
					8日	圃場B : 0.02/<0.02/-/-
だいこん (間引き菜)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	14日	圃場A : <0.01/<0.02/-/-
						圃場B : 0.02/<0.02/-/-
かぶ (根部)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	46日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					75日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
かぶ (葉部)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	46日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					75日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
はくさい (茎葉)	2	50%SC剤	200倍全面散布後土壌混和 100L/10a	1	48日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					71日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
はくさい (茎葉)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	84日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
					95日	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-
キャベツ (葉球)	2	50%SC剤	300倍全面散布後土壌混和 150L/10a	1	69日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-
			200倍全面散布後土壌混和 100L/10a		85日	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】
キャベツ (葉球)	2	50%SC剤	400倍全面散布後土壌混和 200L/10a	2	60, 67, 74日	圃場A : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (2回, 60日)
					62, 69, 76日	圃場B : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (2回, 62日)
キャベツ (葉球)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	48日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					64日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
こまつな (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	42, 49, 56日	圃場A : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (1回, 42日)
					36, 43, 50日	圃場B : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (1回, 36日)
メキャベツ (葉球)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	93日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					147日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
みずな (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	60, 67, 74日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/- (#)
					42, 49, 56日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/- (#)
チンゲンサイ (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	26日	圃場A : <0. 01/<0. 01/0. 01/-
					44日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
カリフラワー (花蕾)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	43日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					48日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
カリフラワー (花蕾)	2	50%SC剤	200倍 定植時土壌混和 100L/10a	1	58, 65, 72日	圃場A : <0. 01/<0. 02/-/- (1回, 58日)
					103, 110, 117日	圃場B : <0. 01/<0. 02/-/- (1回, 103日)
ブロッコリー (花蕾)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	41日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					65日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
ブロッコリー (花蕾)	2	50%SC剤	200倍 定植時土壌混和 100L/10a	1	71, 78, 85日	圃場A : 0. 02/<0. 02/-/- (1回, 78日)
						圃場B : <0. 01/<0. 02/-/- (1回, 71日)
なばな (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	60日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					75日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
のぎわな (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	63日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					97日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
たかな (茎葉)	1	0. 5%粉剤	全面土壌混和 30kg/10a	1	67, 74日	圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 67日)
たかな (茎葉)	1	0. 5%粉剤	全面土壌混和 30kg/10a	1	67, 74日	圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 67日)
			全面土壌混和 40kg/10a			圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 67日)
ひろしまな (茎葉)	1	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	33, 40, 48日	圃場A : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (1回, 33日)
山形みどりな (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	21, 35, 49日	圃場A : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (1回, 21日)
						圃場B : <0. 01/<0. 02/<0. 02/- (1回, 21日)
オータムポエム (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面散布後土壌混和 40kg/10a	1	46, 53, 60日	圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 46日)
					39, 46, 53日	圃場B : <0. 01/-/-/- (1回, 39日)
ごぼう (根部)	2	50%水和剤	1000倍 茎葉散布 300L/10a	3	7, 14, 21日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
レタス (茎葉)	2	0. 5%粉剤	全面土壌混和 30kg/10a	1	42日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					49日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
レタス (茎葉)	2	50%SC剤	200倍 土壌混和 100L/10a	1	50, 57, 64日	圃場A : <0. 01/<0. 02/<0. 01/- (1回, 50日)
					59, 66, 73日	圃場B : <0. 01/<0. 02/<0. 01/- (1回, 59日)
リーフレタス (茎葉)	2	50%SC剤	200倍全面散布後土壌混和 100L/10a	1	29, 36, 43日	圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 29日)
					33, 40, 47日	圃場B : <0. 01/-/-/- (1回, 33日)
サラダ菜 (茎葉)	2	50%SC剤	200倍全面散布後土壌混和 100L/10a	1	29, 36, 43日	圃場A : <0. 01/-/-/- (1回, 29日)
					33, 40, 47日	圃場B : <0. 01/-/-/- (1回, 33日)
たまねぎ (鱗茎)	2	50%水和剤	1000倍 散布 200L/10a	5	7, 14日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
たまねぎ (鱗茎)	2	50%水和剤	50倍 5分間鱗茎根部苗浸漬	1	119日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
					236日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
たまねぎ (鱗茎)	2	50%水和剤	50倍定植前苗根部浸漬 +250倍 散布	1+5	3, 7, 14	圃場A : <0. 01/<0. 02/-/-
					3, 7, 14	圃場B : <0. 01/<0. 02/-/-
たまねぎ (鱗茎)	2	50%SC剤	50倍定植前苗根部浸漬 +250倍 散布	1+5	3, 7, 14日	圃場A : <0. 01/<0. 02/-/- (6回, 3日) (#)
						圃場B : <0. 01/<0. 02/-/- (6回, 3日) (#)
たまねぎ (鱗茎)	2	50%SC剤	50倍定植前苗根部浸漬 +1000倍 散布	1+5	3, 7, 14日	圃場A : <0. 01/<0. 02/-/- (6回, 3日) (#)
						圃場B : 0. 01/<0. 02/-/- (6回, 3日) (#)
ねぎ (根深)	2	0. 5%粉剤	株元散布 15kg/10a	2	21日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
ねぎ (葉茎)	2	0. 5%粉剤	株元散布 15kg/10a	2	21日	圃場A : 0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : 0. 01/<0. 01/<0. 01/-
にら (茎葉)	2	0. 5%粉剤	株元散布 20kg/10a	1	30日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
アスパラガス (若茎)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	5	247日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/- (#)
					293日	圃場B : <0. 01/<0. 01/<0. 01/- (#)
らっきょう (鱗茎)	2	50%水和剤	1000倍 散布 200L/10a	5	7, 14日	圃場A : 0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : 0. 04/<0. 01/<0. 01/-
らっきょう (鱗茎)	4	50%水和剤	1000倍 散布 200L/10a	5	14日	圃場A : 0. 01/-/-/-
						圃場B : <0. 01/-/-/-
						圃場C : 0. 01/-/-/-
						圃場D : 0. 01/-/-/-
食用ゆり (鱗茎)	2	50%水和剤	1000倍 散布 200L/10a	5	14, 21, 28日	圃場A : <0. 01/<0. 01/<0. 01/-
						圃場B : 0. 02/<0. 01/<0. 01/-
食用ゆり (根部)	2	50%水和剤	50倍瞬間浸漬 +1000倍散布	1+6	14, 27, 41日	圃場A : 0. 76
					14, 28, 42日	圃場B : 0. 34
			100倍瞬間浸漬 +1000倍散布		14, 27, 41日	圃場A : 0. 44
					14, 28, 42日	圃場B : 0. 52

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) 【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】 ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
にんじん (根部)	2	50%水和剤	166.7倍 全面散布後土壌混和	1	98日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-（#）
					112日	圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/-（#）
		50%水和剤	166.7倍 全面散布後土壌混和 +1000倍 散布	1+3	14, 21, 28日	圃場A：0.1/<0.01/<0.01/-（#）
						圃場B：0.06(4回, 21日)/<0.01/<0.01/-（#）
みずかけな (茎葉)	2	0.5%粉剤	全面土壌混和 40kg/10a	1	147日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-
					152日	圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/-
むかご (球芽)	2	50%水和剤	2000倍 散布 300L/10a	4	7, 14, 21日	圃場A：0.40/-/-/-（4回, 7日）（#）
						圃場B：2.18/-/-/-（4回, 7日）（#）
温州みかん (果肉)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	2	30, 60日	圃場A：0.05/<0.01/<0.01/-（2回, 30日）（#）
						圃場B：0.09/<0.01/<0.01/-（2回, 30日）（#）
温州みかん (果皮)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	2	30, 60日	圃場A：3.28/<0.01/0.02/-（2回, 30日）（#）
						圃場B：3.12/0.02/0.03/-（2回, 30日）（#）
温州みかん (果肉)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	30日	圃場A：0.11/<0.01/<0.01/-（#）
						圃場B：0.08/<0.01/<0.01/-（#）
温州みかん (果肉)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	31日	圃場A：0.02/-/-/-（#）
					30日	圃場B：0.02/-/-/-（#）
温州みかん (果皮)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	31日	圃場A：4.37/-/-/-（#）
					30日	圃場B：1.52/-/-/-（#）
夏みかん (全体)	2	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	2	30, 60日	圃場A：0.96/-/-/-（2回, 30日）（#）
						圃場B：0.29/-/-/-（2回, 30日）（#）
夏みかん (果肉)	1	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	2	30, 60日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-（2回, 30日）（#）
夏みかん (果肉)	1	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	2	30, 60日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-（2回, 30日）（#）
夏みかん (果皮)	1	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	2	30, 60日	圃場A：3.02(2回, 30日）（#）/<0.02/0.06(2回, 60日)/-
夏みかん (果皮)	1	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	2	30, 60日	圃場A：0.97/<0.02/<0.02/-（#）
夏みかん (全体)	1	50%SC剤	2000倍 散布 600L/10a	2	30日	圃場A：1.34/-/-/-（#）
夏みかん (全体)	1	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	29日	圃場A：1.71/-/-/-（#）
夏みかん (果肉)	1	50%SC剤	2000倍 散布 600L/10a	2	30日	圃場A：0.25/<0.01/<0.01/-（#）
夏みかん (果肉)	1	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	29日	圃場A：0.14/<0.01/0.01/-（#）
夏みかん (果皮)	1	50%SC剤	2000倍 散布 600L/10a	2	30日	圃場A：4.59/0.01/0.06/-（#）
夏みかん (果皮)	1	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	2	29日	圃場A：6.73/0.02/0.06/-（#）
きんかん (果実全体)	1	50%SC剤	2000倍 散布 300L/10a	1	14, 21, 30日	圃場A：0.20/<0.02/-/-（1回, 30日）
シークワサー (果実全体)	1	50%SC剤	2000倍 散布 600L/10a	1	14, 21, 28日	圃場A：0.23/<0.02/-/-（1回, 28日）
りんご (果実)	1	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	5	21, 30, 45日	圃場A：0.15/<0.01/<0.01/<0.01（5回, 45日）（#）
りんご (果実)	1	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	5	21, 28, 43日	圃場A：0.26/<0.01/<0.01/-（5回, 43日）（#）
りんご (果実)	4	50%水和剤	1000倍 散布 500L/10a	5	21, 30, 45日	圃場A：0.25(5回, 45日)/<0.01/<0.01/-（#）
						圃場B：0.03/<0.01/<0.01/-（5回, 45日）（#）
						圃場C：0.04/<0.01/<0.01/-（5回, 45日）（#）
						圃場D：0.04/<0.01/<0.01/-（5回, 45日）（#）
りんご (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 500L/10a	5	45日	圃場A：0.03/<0.01/<0.01/-（5回, 45日）（#）
						圃場B：0.07/<0.01/<0.01/-（5回, 45日）（#）
りんご (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 500L/10a	5	45日	圃場A：0.04/-/-/-（#）
						圃場B：0.02/-/-/-（#）
りんご (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 500L/10a	5	30, 45日	圃場A：0.26/-/-/-（5回, 45日）（#）
						圃場B：0.20/-/-/-（5回, 45日）（#）
りんご (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	45, 60日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-（1回, 45日）
						圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/-（1回, 45日）
りんご (果実)	1	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	165日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/-
りんご (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 +2000倍 散布	1+1	45, 52, 59日	圃場A：0.05/<0.02/<0.02/-（2回, 45日）
						圃場B：0.02/<0.02/<0.02/-（2回, 45日）
日本なし (果実)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	5	14, 21, 30, 45日	圃場A：0.20/<0.01/0.01/-（5回, 30日）（#）
						圃場B：0.20/<0.01/<0.01/-（5回, 30日）（#）
日本なし (果実)	5	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	5	14, 21, 30, 45日	圃場A：0.11/<0.01/0.03(5回、21日)/-（#）(5回, 30日）（#）
						圃場B：0.10/<0.01/0.03/-（5回, 30日）（#）
					14, 21, 30, 44日	圃場C：0.13/<0.01/0.02/-（5回, 30日）（#）
					14, 21, 30, 40日	圃場D：0.04/<0.01/0.01/-（5回, 30日）（#）
					14, 21, 29, 44日	圃場E：0.24/<0.01/0.02/-（5回, 29日）（#）
日本なし (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	5	30日	圃場A：0.04/<0.01/<0.01/-（#）
						圃場B：0.10/<0.01/<0.01/-（#）
日本なし (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 600L/10a	3	21, 30日	圃場A：0.12/<0.01/0.01/-（3回, 30日）（#）
						圃場B：0.30/<0.01/0.03/-（3回, 30日）（#）

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)} 【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
日本なし (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	5	30日	圃場A：0.08/-/-/- (3回, 30日) (#) 圃場B：0.14/-/-/- (3回, 30日) (#)
日本なし (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	5	29日 30日	圃場A：0.03/-/-/- (#) 圃場B：0.14/-/-/- (#)
日本なし (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/10a	1	30, 45日	圃場A：<0.01/-/-/- (1回, 30日) 圃場B：<0.01/-/-/- (1回, 30日)
日本なし (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 +2000倍 散布	1+1	30, 37, 44日	圃場A：0.03/<0.02/<0.02/- (2回, 30日) 圃場B：0.02/<0.02/<0.02/- (2回, 30日)
びわ (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	3	7, 14日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (3回, 7日) (#) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (3回, 7日) (#)
びわ (果実)	1	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	30, 45日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 30日) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 30日)
もも (果肉)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	4	7, 14, 21日 7, 14, 24日	圃場A：0.02/<0.01/<0.01/<0.01 (4回, 7日) (#) 圃場B：0.04/<0.01/<0.01/<0.01 (4回, 7日) (#)
もも (果皮)	2	50%水和剤	1000倍 散布 400L/10a	4	7, 14, 21日 7, 14, 24日	圃場A：21.0(4回、14日)/<0.01/0.03/<0.01 (4回, 7日) (#) 圃場B：44.4/0.03/0.08/<0.01 (4回、14日) (#)
もも (果肉)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	4	7日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (#)
もも (果皮)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	4	7日	圃場A：0.08/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：7.38/<0.01/0.08/- (#)
もも (果肉)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	4	7日	圃場A：<0.01/-/-/- (#) 圃場B：0.01/-/-/- (#)
もも (果皮)	2	50%SC剤	2000倍 散布 400L/10a	4	7日	圃場A：0.03/-/-/- (#) 圃場B：4.12/-/-/- (#)
もも (果肉)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 +2000倍 散布	1+1	7, 12, 17日 6, 12, 18日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (2回, 7日) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (2回, 6日)
もも (果皮)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 +2000倍 散布	1+1	7, 12, 17日 6, 12, 18日	圃場A：2.92/<0.05/<0.05/- (2回, 7日) 圃場B：1.84/<0.05/<0.05/- (2回, 6日)
ネクタリン (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	14, 21, 28日	圃場A：<0.01/-/-/- (1回, 28日) 圃場B：<0.01/-/-/- (1回, 28日)
すもも (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	30, 37, 44日	圃場A：<0.01/-/-/- (1回, 30日) 圃場B：0.01/-/-/- (1回, 30日)
うめ (果実)	2	50%水和剤	2000倍 散布 500L/10a	1	45, 60日	圃場A：0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B：0.03/<0.01/<0.01/-
うめ (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 500L/10a	1	45, 60日	圃場A：<0.01/-/<0.01/- (1回, 60日) 圃場B：0.02/-/<0.01/- (1回, 60日)
うめ (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	59, 89日 60, 90日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 59日) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 60日)
うめ (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 +2000倍 茎葉散布	1+1	53, 60, 67日	圃場A：<0.01/-/<0.02/- (2回, 60日) 圃場B：0.02/-/<0.02/- (2回, 60日)
おうとう (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	30, 45日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 30日) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (1回, 30日)
いちご (果実)	2	50%SC剤	1000倍 定植前灌注 50mL/株	1	143, 150, 157日 70, 77, 84日	圃場A：<0.01/<0.02/-/- (1回, 143日) 圃場B：<0.01/<0.02/-/- (1回, 70日)
ブルーベリー (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	21, 30, 45日	圃場A：<0.02/-/-/- (1回, 21日) 圃場B：<0.02/-/-/- (1回, 21日)
ぶどう・小粒 (果実)	2	50%水和剤	2000倍 散布 200L/10a	3	30, 45, 60日	圃場A：0.02/<0.01/<0.01/<0.01 (3回, 60日) (#) 圃場B：0.04/<0.01/<0.01/<0.01 (3回, 60日) (#)
ぶどう・小粒 (果実)	2	50%水和剤	100倍 休眠期樹幹散布 200L/10a	1	125日 141日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (#)
ぶどう・小粒 (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 200L/10a	3	59日 60日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：0.04/<0.01/<0.01/- (#)
ぶどう・小粒 (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 150L/10a	3	60日 61日	圃場A：0.02/-/-/- (#) 圃場B：0.01/-/-/- (#)
ぶどう・大粒 (果実)	2	50%SC剤	1000倍 散布 200L/10a	3	60日	圃場A：0.12/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (#)
ぶどう小粒・大粒 (果実)	2	50%SC剤	500倍 土壌灌注 150L/樹	1	143日 166日	圃場A：<0.01/-/<0.01/- 圃場B：<0.01/-/<0.01/-
ぶどう小粒 (果実)	1	50%SC剤	2000倍 散布 +500倍 土壌灌注	1+1	21, 28, 35日	圃場A：0.01/<0.02/<0.02/- (2回, 35日)
ぶどう大粒 (果実)	1	50%SC剤	2000倍 散布 +500倍 土壌灌注	1+1	21, 28, 35日	圃場A：<0.01/<0.02/<0.02/- (2回, 35日)
かき (果実)	2	50%SC剤	2000倍 散布 500L/10a	3	45, 59日 45, 60日	圃場A：0.07/<0.01/<0.01/- (3回, 59日) (#) 圃場B：0.10(3回, 45日) (#)/<0.01/0.02(3回、60日)/- (#)
キウイフルーツ (果肉)	2	50%水和剤	1000倍 散布 300L/10a	4	30, 45日 29, 44日	圃場A：0.01/<0.01/<0.01/- (4回, 30日) (#) 圃場B：0.01/<0.01/<0.01/- (4回, 30日) (#)
キウイフルーツ (果肉)	2	50%SC剤	2000倍 散布 300L/10a	4	31日 32日	圃場A：0.04/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：0.07/<0.01/<0.01/- (#)
パイナップル (果実)	2	50%水和剤	1000倍 定植直前20分間苗浸漬	1	462日 692日	圃場A：<0.01/<0.01/<0.01/- 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/-
いちじく (果実)	1	50%SC剤	500倍 土壌処理 100L/樹	1	28, 45, 51日	圃場A：<0.01/-/-/- (1回, 28日)
いちじく (果実)	1	50%SC剤	500倍 土壌灌注 100L/樹	1	30, 45, 60日	圃場A：0.01/-/-/- (1回, 30日)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)} 【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
茶 (荒茶)	2	50%水和剤	<i>1000倍</i> 散布 200L/10a	1	7, 14日	圃場A：3.22/0.04/0.06/<0.02 (1回, 14日) (#) 圃場B：9.95/0.09/0.24/<0.02 (1回, 14日) (#)
			<i>1000倍</i> 散布 200L/10a	<i>2</i>	21日	圃場A：0.76/0.01/0.02/<0.02 (#) 圃場B：2.40/0.02/0.12/<0.02 (#)
茶 (湯浸出液)	2	50%水和剤	<i>1000倍</i> 散布 200L/10a	1	7, 14日	圃場A：0.05/0.01/0.02/<0.02 (1回, 14日) (#) 圃場B：0.19/0.04/0.04/<0.02 (1回, 14日) (#)
			<i>1000倍</i> 散布 200L/10a	<i>2</i>	21日	圃場A：0.02/<0.01/0.01/<0.02 (#) 圃場B：0.06/<0.01/0.02/<0.02 (#)
茶 (荒茶)	3	50%水和剤	2000倍 散布 200L/10a	<u>1</u>	21日	圃場A：0.52/-/-/- 圃場B：0.06/-/-/- 圃場C：0.39/-/-/-
			2000倍 散布 200L/10a	<u>1</u>	<u>14日</u>	圃場A：0.69/0.02/0.04/- 圃場B：0.76/0.01/0.04/- 圃場C：2.74/0.02/0.04/-
茶 (荒茶)	2	50%SC剤	2000倍 散布 200L/10a	1	7, 14日	圃場A：2.68/0.03/0.08/- 圃場B：0.50/0.01/0.02/-
			2000倍 散布 200L/10a	<i>2</i>	21日	圃場A：0.49/0.02/0.02/- (#) 圃場B：0.16/<0.01/0.02/- (#)
茶 (湯浸出液)	2	50%SC剤	2000倍 散布 200L/10a	1	7, 14日	圃場A：0.03/<0.01/0.01/- 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/-
			2000倍 散布 200L/10a	<i>2</i>	21日	圃場A：0.02/<0.01/<0.01/- (#) 圃場B：<0.01/<0.01/<0.01/- (#)

注1) 最大残留量:当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2)（#）印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

フルアジナム作物残留試験一覧表(韓国)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)} 【フルアジナム本体/代謝物B/代謝物C/代謝物F】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
とうがらし (実)	1	50%SC剤	2000倍 散布 250L/10a	4	5, 7日	圃場A : 0.21/-/-/-
とうがらし (実)	1	50%SC剤	2000倍 散布 250L/10a	4	5, 7日	圃場A : 0.12/-/-/-
とうがらし (葉)	1	50%SC剤	2000倍 散布 250L/10a	4	5, 7日	圃場A : 5.14/-/-/-

注1) 最大残留量:当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
小麦	0.1	0.1	○			
小豆類	0.1	0.1	○			0.02,0.01(あずき)
えんどう		0.1				
そら豆		0.1				
らっかせい	0.05	0.1	○			<0.01,<0.01
その他の豆類		0.1				
ばれいしょ	0.1	0.1	○			0.02,<0.01
さといも類(やつがしらを含む)		0.05				
かんしょ		0.05				
やまいも(長いもをいう)	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(やまのいも)
こんにゃくいも		0.05				
その他のいも類		0.05				
てんさい	0.5	0.5	○			0.15,0.14
だいこん類(ラディッシュを含む)の根	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01
だいこん類(ラディッシュを含む)の葉	0.1	0.1	○			0.02,<0.01(つまみ菜)
かぶ類の根	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01
かぶ類の葉	0.1	0.1	○			
西洋わさび		0.05				
クレソン		0.1				
はくさい	0.1	0.1	○			
キャベツ	0.1	0.1	○			
芽キャベツ	0.1	0.1	○			
ケール		0.1				
こまつな	0.05	0.1	○			<0.01,<0.01
きょうな	0.05	0.1	○			<0.01,<0.01(みずな)
チンゲンサイ	0.1	0.1	○			
カリフラワー	0.1	0.1	○			
ブロッコリー	0.1	0.1	○			0.02,<0.01
その他のあぶらな科野菜	0.1	0.1	○			
ごぼう	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01
サルシフィー		0.05				
アーティチョーク		0.1				
チコリ		0.1				
エンダイブ		0.1				
しゅんぎく		0.1				
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む)	0.1	0.1	○			
その他のきく科野菜		0.1				
たまねぎ	0.1	0.1	○			
ねぎ(リーキを含む)	0.1	0.1	○			
にんにく		0.1				
にら	0.1	0.1	○			
アスパラガス	0.1	0.1	○			
わけぎ		0.1				
その他のゆり科野菜	2	0.1	○・申			0.76,0.34(食用ゆり)
にんじん	0.3	0.05	○・申			0.1(#),0.06(#)
パースニップ		0.05				
パセリ		0.1				
セロリ		0.1				
みつば		0.1				
その他のせり科野菜		0.1				
ピーマン		0.3				
その他のなす科野菜	0.3		IT		0.3 韓国	【0.21,0.12(とうがらし)(韓国)】
すいか		0.5				
メロン類果実		0.5				
まくわうり		0.5				
ほうれんそう		0.1				
たけのこ		0.05				
しょうが		0.05				

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他の野菜	5	0.1	○・申			0.40(#),2.18(#)(\$(むかご)
みかん	0.5	0.5	○			0.11(#)(\$),0.08(#)
なつみかんの果実全体	5	5	○			1.34,1.71
レモン	5	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
オレンジ(ネーブルオレンジを含む)	5	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
グレープフルーツ	5	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
ライム	5	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
その他のかんきつ類果実	5	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
りんご	0.5	0.5	○			
日本なし	0.5	0.5	○			
西洋なし	0.5	0.5	○			
マルメロ		0.5				
びわ	0.5	0.5	○			
もも	0.5	0.5	○			
ネクタリン	0.05	0.5	○			<0.01,<0.01
あんず(アブリコットを含む)	0.05	0.5	○			(すもも参照)
すもも(プルーンを含む)	0.05	0.5	○			0.01,<0.01(すもも)
うめ	0.5	0.5	○			
おうとう(チェリーを含む)	0.5	0.5	○			
いちご	0.05	0.5	○			<0.01,<0.01
ラズベリー		0.5				
ブラックベリー		0.5				
ブルーベリー	0.1	0.5	○			<0.02,<0.02
クランベリー		0.5				
ハuckleベリー		0.5				
その他のベリー類果実		0.5				
ぶどう	0.5	0.5	○			
かき	0.5	0.5	○			
バナナ		0.5				
キウイ	0.5	0.5	○			
パパイヤ		0.5				
アボカド		0.5				
パイナップル	0.5	0.5	○			
グアバ		0.5				
マンゴー		0.5				
パッションフルーツ		0.5				
なつめやし		0.5				
その他の果実	0.05	0.5	○			<0.01,0.01(いちじく)
茶	5	5	○			2.74,0.76(荒茶)
その他のスパイス	10	5	○			3.28(#),3.12(#)(みかん果皮)
その他のハーブ		0.1				

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。
「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。
(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

フルアジナム推定摂取量 （単位：μg／人／day）

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1～6歳) TMDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
小麦	0.1	● 0.1	6.0	6.0	4.4	4.4	6.9	6.9	5.0	5.0
小豆類	0.1	0.015	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.1
らっかせい	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
ばれいしょ	0.1	0.015	3.8	0.6	3.4	0.5	4.2	0.6	3.5	0.5
やまいも（長いもをいう）	0.05	0.01	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
てんさい	0.5	0.145	16.3	4.7	13.9	4.0	20.6	6.0	16.6	4.8
だいこん類（ラディッシュを含む）の根	0.05	0.01	1.7	0.3	0.6	0.1	1.0	0.2	2.3	0.5
だいこん類（ラディッシュを含む）の葉	0.1	0.015	0.2	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0
かぶ類の根	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1
かぶ類の葉	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
はくさい	0.1	● 0.1	1.8	1.8	0.5	0.5	1.7	1.7	2.2	2.2
キャベツ	0.1	● 0.1	2.4	2.4	1.2	1.2	1.9	1.9	2.4	2.4
芽キャベツ	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
こまつな	0.05	0.01	0.3	0.1	0.1	0.0	0.3	0.1	0.3	0.1
きょうな	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
チンゲンサイ	0.1	● 0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
カリフラワー	0.1	● 0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
ブロッコリー	0.1	0.015	0.5	0.1	0.3	0.0	0.6	0.1	0.6	0.1
その他のあぶらな科野菜	0.1	● 0.1	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.5
ごぼう	0.05	0.01	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む）	0.1	● 0.1	1.0	1.0	0.4	0.4	1.1	1.1	0.9	0.9
たまねぎ	0.1	● 0.1	3.1	3.1	2.3	2.3	3.5	3.5	2.8	2.8
ねぎ（リーギを含む）	0.1	● 0.1	0.9	0.9	0.4	0.4	0.7	0.7	1.1	1.1
にら	0.1	● 0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
アスパラガス	0.1	● 0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3
その他のゆり科野菜	2	0.55	1.2	0.3	0.2	0.1	0.4	0.1	2.4	0.7
にんじん	0.3	0.08	5.6	1.5	4.2	1.1	6.8	1.8	5.6	1.5
その他のなす科野菜	0.3	0.165	0.3	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.4	0.2
その他の野菜	5	1.29	67.0	17.3	31.5	8.1	50.5	13.0	70.5	18.2
みかん	0.5	0.095	8.9	1.7	8.2	1.6	0.3	0.1	13.1	2.5
なつみかんの果実全体	5	1.525	6.5	2.0	3.5	1.1	24.0	7.3	10.5	3.2
レモン	5	1.525	2.5	0.8	0.5	0.2	1.0	0.3	3.0	0.9
オレンジ（ネーブルオレンジを含む）	5	1.525	35.0	10.7	73.0	22.3	62.5	19.1	21.0	6.4
グレープフルーツ	5	1.525	21.0	6.4	11.5	3.5	44.5	13.6	17.5	5.3
ライム	5	1.525	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2
その他のかんきつ類果実	5	1.525	29.5	9.0	13.5	4.1	12.5	3.8	47.5	14.5
りんご	0.5	● 0.5	12.1	12.1	15.5	15.5	9.4	9.4	16.2	16.2
日本なし	0.5	● 0.5	3.2	3.2	1.7	1.7	4.6	4.6	3.9	3.9
西洋なし	0.5	● 0.5	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3
びわ	0.5	● 0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	1.0	1.0	0.2	0.2
もも	0.5	● 0.5	1.7	1.7	1.9	1.9	2.7	2.7	2.2	2.2
ネクタリン	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
あんず（アブリコットを含む）	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
すもも（ブルーンを含む）	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
うめ	0.5	● 0.5	0.7	0.7	0.2	0.2	0.3	0.3	0.9	0.9
おうとう（チェリーを含む）	0.5	● 0.5	0.2	0.2	0.4	0.4	0.1	0.1	0.2	0.2
いちご	0.05	0.01	0.3	0.1	0.4	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1
ブルーベリー	0.1	0.02	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ぶどう	0.5	● 0.5	4.4	4.4	4.1	4.1	10.1	10.1	4.5	4.5
かき	0.5	● 0.5	5.0	5.0	0.9	0.9	2.0	2.0	9.1	9.1
キウイ	0.5	● 0.5	1.1	1.1	0.7	0.7	1.2	1.2	1.5	1.5
パイナップル	0.5	● 0.5	0.9	0.9	1.2	1.2	0.7	0.7	0.9	0.9
その他の果実	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
茶	5	1.75	33.0	11.6	5.0	1.8	18.5	6.5	47.0	16.5
その他のスパイス	10	3.2	1.0	0.3	1.0	0.3	1.0	0.3	2.0	0.6
計			282.0	113.7	207.8	85.1	298.9	121.6	321.7	132.2
ADI比（%）			51.2	20.6	126.0	51.6	51.1	20.8	57.3	23.6

TMDI：理論最大1日摂取量（Theoretical Maximum Daily Intake）
EDI：推定1日摂取量（Estimated Daily Intake）
●：個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値（案）の数値を用いた。

(参考)

これまでの経緯

平成 2 年	4 月 1 0 日	初回農薬登録
平成 1 5 年	7 月 1 日	厚生労働大臣から残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 5 年	9 月 1 8 日	食品安全委員会から厚生労働大臣に通知（経過措置）
平成 1 7 年	1 1 月 2 9 日	残留農薬基準告示
平成 1 8 年	7 月 4 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：食用ゆり、にんじん等）
平成 1 8 年	9 月 4 日	厚生労働大臣から残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 9 年	2 月 2 3 日	厚生労働大臣から残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 0 年	9 月 2 6 日	インポートトレランス申請（とうがらし）
平成 2 5 年	1 1 月 1 1 日	食品安全委員会から厚生労働大臣へ通知
平成 2 6 年	1 1 月 1 9 日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成 2 6 年	1 1 月 2 7 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当部長
延東 真	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
○大野 泰雄	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
高橋 美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター薬学教育部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

(○：部会長)